



インスピレーションになるろ

Weekly Report

2018~2019年度 No. 3

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 創立：昭和56年3月4日
 例会場：APA HOTEL 名古屋錦 中区錦三丁目15-30 (052) 953-5111
 事務局：名古屋市中区錦三丁目15-30 APA HOTEL 名古屋錦560号室
 (052) 961-2399 (直通) (052) 953-5111 FAX (052) 961-2391
 E-mail: meihokrc@beach.ocn.ne.jp

会長：杉浦 正文 幹事：香田 研二 会報委員長：入江 由希子 題字：遠藤 友彦

クラブテーマ
未来に向かって

本日の例会(第1788回) 7/18(水)

◆クラブフォーラムを行います。

次回の例会(第1789回) 7/25(水)

◆夜間例会及びI.D.M.を行います。

(時間：午後5時30分～ 会場：アパホテル名古屋錦 4階旭の間)

第1787回例会記録 7/11(水)晴

- ◆司 会 玉置 正樹君
- ◆斉 唱 RS・四つのテスト
- ◆ゲスト紹介 米山奨学生 ビラ マルフさん

出席報告

会員数	35名	前々回訂正	1785例会
欠席会員数	8名	欠席会員	4名中
出席会員数	27名	MAKE UP	2名
出席率	77.14%	出席率訂正	93.55%

会長挨拶

会長 杉浦 正文



先週は日本列島を数十年以一度と言われる大雨が襲い、今のところ死者約170人、行方不明者約50人と大雨では平成始まって以来の大きな天災となりました。被害に合われた地域の方には心よりお見舞いを申し上げます。義援金が何かがあれば私たち名北としてもしっかり協力していきたいと思ひます。

またこのニュースに隠れた形となっていますが先週の金曜日、松本智津夫死刑囚およびオウムの死刑囚7人の死刑が執行されました。発覚して逮捕からすでに23年、死刑が執行されて「やっとか」と思われた方も多いのではないかと思います。何か昭和の記憶がひとつ姿を消した、そんな気がいたします。

今回は人類の進化とは、という話しをしてみたいと思ひます。我々のずっと昔の祖先は優れていたからこれだけ繁栄できたわけではないようです。進化の過程で何度も大きな分岐点があり、それが私たちの祖先にたまたま適合していたから繁栄を勝ち得たそんなラッキーが積み重なったようです。ある時期には気候変動のために食べる物がなくなり総人口が1万人を切り、ほとんど絶滅寸前まで追い詰められました。そのことは現代人のDNAが人口が多いのにあまりにも似た部分が多いため解析したところ今現在世界中に70億人いる人たちはわずかに数千人の人たちの子孫ということが分かったそうです。猿の集団からあるとき手を使う猿が出てきました。我々の祖先です。手を使うことによって2足歩行になり、しばらくは2足歩行のまま樹上生活を送っていました。しかし自然現象によって2足歩行がとて有利になることが起こりました。アフリカの人類の住んでいた地域に火山活動で大きな山ができ、山の東側は多くの木が枯れエサとなるものをほとんどなくなりました。その際2足歩行の我々の祖先は手を使えるので遠くに食べ物を取りに行っても両手に多くの食べ物を持ち帰ることができました。そのことからとても繁栄したようです。巷で言われているのは手を使うことによって脳が刺激され大きくなり、知能が発達したというようですが、最近の研究ではどうやらそうではないらしいということが分かってきました。これがあるとき脳が急に大きくなる時期が来ます。それは石器を使うようになったかららしいのです。石器を使うことによって肉を食べることができるようになり、

その結果脳を養うことができるようになったと考えられています。そして発達した脳には感情が生まれ、他人に対しての思いやりの心が生まれたことが分かっています。また人類は我々の祖先であるホモサピエンスだけではありません。現在では私たちホモサピエンス1種類になってしまいましたが、約18種類が存在していたことが知られています。また進化の過程で他の人類と交配することもあったようです。日本人だけでなく世界中ほぼすべてネアンデルタール人のDNAが2~4%入っているようです。人類の起源であるアフリカから旅立った私たちの祖先はシナイ半島辺りでネアンデルタール人と出会いその先広く交配していききました。アフリカから出ることはなかったアフリカ人たちにはネアンデルタール人と接する機会がなかったようです。そのためサハラ砂漠より南の人にはネアンデルタール人のDNAは入っていません。次回も続きの話をしたいと思います。

幹事報告

1. 来る7月25日(水)、アパホテル名古屋錦にて行われます夜間例会及びI.D.M.の出欠票を同封致しましたので、7月18日(水)までにご提出下さい。

クラブフォーラム

本年度の運営方針

会長 杉浦 定文



今年度の方針といたしましては、まずは先輩たちが築いて下さった奉仕活動を確実に踏襲していきたいと考えております。具体的には例年度と同じように米山奨学生への奨学金、北警察、北消防署、そして北区の子ども会への援助、北図書館への本の贈呈、そして創立夜間例会での県芸の学生さんへの支援等を行っていきたくと考えております。また国際奉仕委員会の方では新たな奉仕を企画しているとのことなのでとても楽しみにしております。その他新たに有意義な活動などをご提案して頂ければ柔軟に対処していきたいと考えております。活動的なクラブを目指

したいと思います。

しかしこのような奉仕活動を支えるのは会員お一人お一人の協力があってこそです。人数に限られる中、諸先輩方には昨年以上のご協力をお願いしたいと思います。

そしてそのような奉仕活動を会員一同が一丸となって行くにはどうしてもクラブ内の協力体制が必要です。会員が楽しくクラブに参加でき、楽しく一緒に過ごせることも重要だと考えます。親睦活動委員長の梅村さん、そして会場監督の玉置さんには特にその点を留意して頂きたいと思います。

奉仕活動、親睦活動にその他すべて含めて、その根幹を支えるのはマンパワーです。しかし残念ながら今現在の当クラブではそのマンパワーが十分ではありません。そのためには1にも2にも会員増強が不可欠です。新入会員の勧誘と退会防止に向け精いっぱい頑張りたいと思います。在籍年数の長い会員の方には慣れもありクラブの良いところ、悪いところを知っておられますので、そのことによりかえってクラブの長所、短所に気付かないこともあるかと思えます。まずは入会して日の浅い会員のお世話をしっかりと、新入会員から見て魅力のあるクラブにしなければいけないと思えます。外部から見て魅力がなければ新入会員を入会させることすらできません。そのために現状を変えるのはいろいろなご意見があるかと思えますが、会員増強のためにはありとあらゆることを試し、現状を打破していきたいと考えております。岩田会員増強委員長にはかなりご負担をかけると思えますが、そのことをご留意の上具体的な対策をお願いしたいと思います。

今期の純粋な増強目標は10人以上を目指したいと思えます。これは決して不可能な数字ではありません。それは会員増強を死ぬ気で行った他クラブの実績を見ても実現可能な数字ということは明らかです。真剣に取り組むか取り組まないかの問題だと思えます。皆様のご協力よろしく願います。

また今年度は長期的なクラブの方針を決めていくための戦略委員会を最低上期、下期の2回は開催したいと思います。

10年後の名古屋北ロータリークラブの姿を見据えて忌憚のないご意見を賜ればと思っております。

会員が心から楽しめ、活気のあるクラブを作りたい、私の願いはそれだけです。今年一年宜しく願います。

会場監督・会場設営委員会 本年度運営方針

会場監督・会場設営委員長 玉置 正樹



この度、会場監督並びに会場設営委員長を務めさせていただきます玉置正樹です。

引継ぎ資料の中に「SAAはクラブの役員であり、強いリーダーシップが要求されるので、クラブレベルでは、会長経験者から選ばれる事が多い」とありました。身の引き締まる思いですが、諸先輩方からの指導を仰ぎながら精一杯務めさせていただきます。

会場監督・会場設営は、クラブ例会その他ロータリークラブの会合において、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるよう設営・監督する事であり、楽しく秩序正しく品位あり、しかも効率的ロータリークラブの会合を維持する事に助力するものとあります。前年同様下記の点に留意し進めて参ります。

- 1、例会開始前の会員同士の握手。
- 2、御来賓やビジターの方々への席案内や声がけの徹底。
- 3、卓話時の私語を慎むべく、会員各位に伝達、徹底。
- 4、SAA・会場設営委員及び親睦活動委員は出来る限り襷及び腕章の着用を勧めて頂きたい。

何卒、皆様のご協力を頂きますようお願い致しまして、ご挨拶とさせていただきます。

国際奉仕委員会 本年度運営方針

国際奉仕委員長 伊藤 晋一



今年度は、3つの項目をあげさせていただきました。

第一に、グローバル補助金を活用した海外支援事業を立ち上げる準備をしたいと思っております。この件に関して、まず事業内容、海外先で取り組むクラブ選択をしっかりと見極め、

単独で実行出来なければ、地区内のクラブで共有できるプロジェクトが見つかれば、そのクラブと協同事業という形で、実行していきたいと思っております。そこで地区内の他クラブの活動内容を検討し、当クラブが参加出来るプランがあるかどうか、早急に調べたいと思っております。

第二に、国際大会参加に少しでも多くの会員の方々が参加して頂けるよう働きかけることです。前年度は、加藤直前会長がご夫婦でかなりハードなカナダトロントの国際大会に参加されました。

今年度の日程は、【2019 6/1-5】、ドイツ・ハンブルクで開催されます。当クラブ単独でツアーが組めない場合は、他クラブと一緒にいくなど、色々な案をお出ししますので是非多数のご参加をお願い致します。

第3に、WFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）参加についてです。今年度は例会変更はございません。開催日は10月27日（土）、28日（日）の2日間に栄久屋公園にて開催します。今回のイベントの収益金は、地区国際大会奉仕委員会の計画である「パキスタンへの支援」への協力と共に、ロータリー財団「エンド・ポリオ計画」に寄付するそうです。この開催目的は、「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」と、「人道的奉仕の重要化として、ポリオを撲滅する」があります。是非、両日のどちらかで結構です、ご参加して下さいようお願い致します。尚、協賛チケットは、地区実行委員会より、1枚¥2,000のチケットをお1人様2枚以上という依頼がきています。ご理解下さい。最後に、皆様のテーブルの上に募金箱がございます。この箱は、前年度星川委員長よりスタートしました「TFT」（table for two）という活動です。皆様よりよせられた募金は、年度単位で集計し、NPO法人「TFT」に送金したく、小さな活動ですが、今年度も継続したいと思っております。この件も重ねて、ご理解下さい。

ニコボックス

尾関 正一君 梅雨明け、暑さ負けないようにします。

梅村 美知容さん 昨日、北村さん宅でマドンナ会しました。

【本日は米山奨学生のピラマルフさんをお迎えしての例会です。よろしくお願いいたします。】

杉浦 正文君	梅村 篤君	梶川 久雄君	岩田 満治君
足立陽一郎君	遠藤 友彦君	横井 登君	星川 直志君
平子 明資君	玉置 正樹君	柴山 利彌君	尾関實津成君
梅田 涉君	香田 研二君	阿部 美男君	祖父江佳乃さん
石黒 勉君	渡邊 泰彬君	伊藤 晋一君	加藤あつこさん
西脇 多吉君	木村 雅一君		